

第6回 湖西市地域公共交通会議 会議録

日 時：令和3年12月21日（火） 10時00分～

場 所：湖西市役所 防災センター 2階

出席者：18人

会長	山家 裕史	湖西市 副市長
副会長	山本 信治	湖西市 産業部長
座長	杉木 直	豊橋技術科学大学 准教授
委員	諸井 宏司 (代理：安間 祐輔)	遠州鉄道株式会社 運輸事業部長
委員	大久保 公雄	浜松バス株式会社 代表取締役社長
委員	榊原 正之	遠鉄タクシー株式会社 取締役運行営業部長
委員	有友 和浩 (代理：今泉 正義)	天竜浜名湖鉄道株式会社 常務取締役
委員	堀内 哲郎 (欠席)	(社)静岡県バス協会 専務理事
委員	江間 綾子 (代理：大場 智史)	中部運輸局 静岡運輸支局 首席運輸企画専門官
委員	田中 友親 (欠席)	遠州鉄道 労働組合 副執行委員長
委員	仲野 弘己 (代理：松林 花奈)	静岡県 交通基盤部 地域交通課長
委員	内海 孝久 (欠席)	静岡県 浜松土木事務所 維持管理課長
委員	馬淵 邦禎 (代理：佐々木 秀喜)	静岡県湖西警察署 交通課長
委員	板倉 福男	湖西市自治会連合会 会長
委員	杉浦 徹衛	湖西市老人クラブ連合会 会長
委員	森 宣雄	湖西市社会福祉協議会 会長
委員	小倉 英昭	湖西市 都市整備部長
事務局	北見 浩二	湖西市 産業部 産業振興課長
事務局	馬淵 豪	湖西市 産業部 産業振興課 課長代理
事務局	小笠原 大悟	湖西市 産業部 産業振興課 公共交通係 主任
事務局	榊原 徹	湖西市 産業部 産業振興課 公共交通係 副主任

資料No.	配付資料タイトル
1	湖西市地域公共交通網形成計画最終評価報告書
2	企業シャトル BaaS 事業の報告
3	地域公共交通確保維持改善事業の事業評価の報告について
3-1	確保維持改善事業（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）
3-2	確保維持改善事業（計画策定に係る事業）
3-3	地域公共交通計画の評価等結果について
4	静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価について
4-1	静岡県 説明資料
4-2	遠州鉄道 説明資料
4-3	湖西市 説明資料
5	静岡県生活交通確保対策協議会への申し出事項について
5-1	乗合バス路線・自主運行路線調整結果報告書、湖西市町生活交通確保計画案
6	デマンド型乗合タクシーの市内全域化について
6-1	デマンド型乗合タクシー対象地区図
6-2	デマンド型乗合タクシー仕様書
6-3	デマンド型乗合タクシーチラシ
6-4	デマンド型乗合タクシー愛称について
7	湖西市地域公共交通計画

1 開会

2 会長挨拶

皆様、こんにちは。本日は大変お忙しい中、令和3年度第6回湖西市地域公共交通会議にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、湖西市では9月25日以降新規感染者が確認ありません。しかし、他自治体では小学校でクラスターが発生していることや、ミクロン株の大流行も懸念されているところですので、湖西市としましても引き続き感染防止対策を徹底するとともに、3回目のワクチンの追加接種つきましても、滞りなく実施できるように準備を進めて参りますのでよろしくお願いいたします。

さて、現在企業シャトルBaaSの実証実験を12月6日から2月の10日まで行っているところです。私も先日実際に乗車してまいりました。今年度は、新たに杏林堂薬局様と連携し、健康増進の取り組みとして定期的に血圧や血管年齢の測定を実施しております。また、聖隷クリストファー大学のリハビリテーション部の先生、学生の方々に杏林堂薬局様へお越しいただいて、BaaSに乗車した方々に、舌圧測定や聴力の検査を行っていただきました。大学の皆様もなかなかの病院に来られる患者以外の市民の方々に検査をする機会がないということで、大変喜んでおりました。また、杏林堂薬局様におかれましても、利用客の増加に繋がるということ、それから実際にバスにご乗車された方が定期的に検査を行うことで、病気の早期発見、予防に繋がるということなど、関係者の皆様にとってメリットがある良い取り組みではないかと感じているところでございます。

本日は、報告事項が2件、協議事項としましてはデマンド型乗合タクシーの市内全域について等、4件ございます。また討議事項としましては、湖西市地公共交通計画について1件ご討議いただく予定となっております。湖西市地域公共交通計画につきましては本日の討議を経て、1月からパブリックコメントを行う予定としております。委員の皆様には地域公共交通計画の進行管理などにつきまして、是非とも忌憚のないご意見を頂戴したく思っております。それでは、本日もどうぞよろしく御願いたします。

3 報告事項

(1) 令和3年度湖西市バス運行評価改善委員会報告書について

<事務局>

- 資料説明（資料1）

<座長>

- 私は評価改善委員会に出席しているため把握はしているのですが、6,7 ページの評価結果について、5 ページのように年度毎に達成、未達成がわかりますでしょうか。毎年未達成だったのか、それとも新型コロナウイルスの影響で未達成だったのか等がわかりますでしょうか。

<事務局>

- 「月に2回以上利用する人の割合」については、毎年度調査をしているものではないため、基準となるポイントで調査しております。そのため、正確な数字はお答えができかねますが、利用者の実績については当初の数字よりも上回っていたため、それに関連する指標に関しては、同様に上回っている、もしくは同程度の数字が達成できているのではないかと考えております。

(2) 令和3年度湖西市企業シャトルBaaS事業実証実験について

<事務局>

- 資料説明（資料2）

<座長>

- 11月10日の杏林堂薬局様の健康測定について、BaaS運行開始前ですが、どのような形で進めましたでしょうか。

<事務局>

- 11月10日につきましては、まだ運行開始前でしたので、対象となるモニターさんのみ集まっていたいただき、健康測定のみ実施しました。また、11月25日につきましては、トライアル期間として運行開始していたため、モニターさんにBaaSにご乗車いただき実施しました。

<座長>

- クーポン配信について、湖西市公式LINEをBaaS専用に取り替えた方だけが利用できて、電話予約の方はクーポンが出ないような状況でしょうか。

<事務局>

- そのとおりです。今回、LINE連携を行うことで管理する我々の方でその人のLINEのUIDを把握できます。そのため、特定の人だけにクーポンを送ることができ、限定的なサービスとなっております。

<座長>

- 現段階において、BaaSに乗車されている方は、電話での予約と、LINEでの予約の割合はどのくらいになりますか。

<事務局>

- 大森地区の方は、ほとんどLINEで予約していただいております。代表で取りまとめる方が予約していただいております。正確な人数の把握はまだできていませんが、電話：LINE=7:3くらいだと思います。LINE連携していただいている高齢者はまだ10人程度であり、今年度は20人を目標に進めており、操作環境等の検証をしていきたいと思っております。

4 協議事項

(1) 地域公共交通確保維持改善事業の事業評価の報告及び地域公共交通網形成計画の評価結果の報告について

<事務局>

- 資料説明（資料3）

<委員>

- 資料3-1⑤について、基本的に全てコロナ禍の影響で実績が落ちてるということですが、コロナ過でも記載の系統の中にプラスの要素はあったのかをお伺いしたいです。

<事務局>

- プラス面ですが、毎年路線の再編見直しを行っております。できる限り効率的な運行をできるように改善をしているような状況でございます。利用者数が減っているため運賃収入が減っているという現状でございますが、静岡県全体のバスの乗車人数の減少率に比べると、湖西市のコーちゃんバスはまだマシであると考えております。

<委員>

- プラスの側面についても記載していただけたらと思います。また、コロナ過による乗車人員等の減少の内訳、例えば、外出の自粛の影響なのか、リモートワークが増えているからなのか、実人数が減ってるのか、または同じ人が外出する頻度が減ってるのか等くらいまで踏み込んでいただけるとより良いと思います。

<事務局>

- OD調査等による個人の情報、1人が何回乗車したか等のデータがわからないため、便毎の実績などを記載させていただきます。

<座長>

- 協議事項(1)「地域公共交通確保維持改善事業の事業評価の報告及び地域公共交通網形成計画の評価結果の報告について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

(2) 静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価について

<事務局、静岡県、遠州鉄道(株)>

- 資料説明(資料4)

<委員>

- 少しこの内容とは違うかもしれませんが、浜名線撤退に伴い、10月からコーちゃんバスの路線の見直しを行ってから、新居小学校の児童の通学に関しては、現状しっかりとカバーできていますでしょうか。

<事務局>

- 対象の新居鷲津線に関して、再編前は約1,000人/月でしたが、再編後は約1,700人/月となっています。また、学期定期券の販売を行っていますが、この定期券の販売実績とはほぼ同数の利用者が増加していますので、カバーできていると考えております。

<座長>

- 10月以降、新型コロナウイルスの感染者数が減ったことで、静岡県全体の乗車人数は回復傾向でしょうか。

<委員>

- 正確なデータを今持ち合わせていませんが、運行事業者からのデータを見ると、10月以降は多少回復しているという印象です。

<座長>

- 緊急事態宣言が解除された後でも、バス利用者の人数はなかなか回復しないのか、それとも必要な移動手段として元の水準まで戻っていくのかということは気になっていたため、また情報がありましたら共有をお願い致します。

<座長>

- 協議事項(2)「静岡県地域間幹線系統確保維持改善事業評価について」のご承認をいただければ

と思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

(3) 静岡県生活交通確保対策協議会への申し出事項について

<事務局>

- 資料説明（資料5）

<座長>

- 昨年から主に変更している点について、簡単に教えていただきたいです。

<事務局>

- 昨年から主に変わった点につきましては、デマンド型乗合タクシーが令和4年4月から市内全域化ですので、現在3地区限定であるものがほぼ全域化するため、申し出番号34番から38番が主な変更点になります。

<座長>

- 協議事項(3)「静岡県生活交通確保対策協議会への申し出事項について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

(4) デマンド型乗合タクシーの市内全域化について

<事務局>

- 資料説明（資料6）

<委員>

- 運賃について、全地区統一運賃ということですが、既にデマンド対象の地区で一部値上がりする地区もあるかと思しますので、その地区の住民の方への説明は丁寧に行っていただきたいと思します。

<事務局>

- 承知いたしました。

<委員>

- デマンドが市内全域化するということが非常に嬉しく思っております。特に高齢者については、ドア to ドアによって、なるべく外出する機会が増えれば、家に閉じこもるような一人暮らしの人も助かると思します。外出する移動手段として、デマンド型乗合タクシーは、重要だと思しますので、希望を持って、支援していきたいと思します。

<委員>

- 先ほどご意見でありました通り、デマンド型乗合タクシーのご利用者のほとんどが高齢者の方で、

行き先は病院、ショッピングセンターがメインになっております。そのため、「周知」、「慣れ」といったことが定着すれば、より良いものとして市民に支持されていくと思っております。また、以前からこの場で申し上げてる通り、ご利用の大半が9時台10時台に集中しております。そのため、一度に最大瞬間風速のような形で予約が集まってしまうと、どうしても供給限界といったことが懸念されますが、今のところ現在の車両数で対応できるという見立ては持っております。しかしながら、本当にデマンドが市民に支持されてくると、供給限界の話になるため、それこそ乗り合いの強化や、ハード面、ソフト面も含めて、協議してより良いものにしていきたく思っています。

また、愛称のご説明がありました。参考までに磐田市の8地区で実施しているデマンド型乗合タクシーの愛称は「お助け号」です。ただ正直あまり定着していなく、以前から導入している、竜洋線は「竜タク」、福田線は「ふくタク」、豊岡線「ごんタク」という愛称が今でも市民からよく予約電話でかかってきます。そのため、市民にとって愛着のあるものにしてもらえたらと思います。いずれにしても4月の市内全域化に向けて準備を進めてまいります。

<委員>

- 愛称の事務局案で挙げている「コーちゃん相乗タクシー」について、11月1日から乗用タクシーの相乗り制度が始まりましたので、これと混同する恐れがあるかなという懸念はあるため、可能であれば事務局案からはずした方がいいのかなと思います。

<事務局>

- 事務局案からはずした場合、愛称を1つ追加するかどうかについては検討していきたく思います。

<座長>

- 協議事項(4)「デマンド型乗合タクシーの市内全域化について」のご承認をいただければと思いますが、よろしいでしょうか。

<一同>

- 異議なし

<座長>

ご異議ございませんので、承認とさせていただきます。

5 討議事項

(1) 湖西市地域公共交通計画について

<事務局>

- 資料説明(資料7)

<委員>

- 38ページの成果指標の「コーちゃんバス、デマンド型乗合タクシーにおける収支率」と記載がありますが、コーちゃんバスとデマンドを分けることは可能でしょうか。

<事務局>

- 数字上は分けることは可能です。

<委員>

- コミュニティバスとデマンド型乗合タクシーで収支が異なると思うため、分けることが可能であれば分けていただきたいです。

<事務局>

- パブリックコメントの段階では、このまま出させていただきたいですが、3月の地域公共交通会議の場で承認をいただくような形になりますので、それまでに検討させていただけたらと思います。

<委員>

- 16～18ページの地図の公共交通空白域について、少しわかりづらいため、もう少しわかりやすい表現で表していただけたらと思います。

<事務局>

- 貴重なご意見をありがとうございます。1月4日から2月1日までパブリックコメントを予定しております。その際でも構いませんので、ご意見等ございましたらいただきたく思います。

6 その他

特になし

7 閉会

<事務局>

- 以上をもって、令和3年度第6回湖西市地域公共交通会議を終了とします。

以上